

平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	循環型社会形成推進交付金		担当部局	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度～		担当課室	廃棄物対策課、浄化槽推進室	廃棄物対策課長 山本 昌宏 浄化槽推進室 高澤 哲也		
会計区分	一般会計		政策・施策名	4. 廃棄物・リサイクル対策の推進 4-3 一般廃棄物対策(排出抑制・リサイクル・適正処理等) 4-6 浄化槽の整備によるし尿及び雑排水の適正な処理 4-7 東日本大震災への対応(災害廃棄物の処理)			
根拠法令(具体的な条項も記載)	・廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条の4 ・北方領土問題等の解決の促進のための特別措置に関する法律第7条の1		関係する計画、通知等	廃棄物処理施設整備計画 (平成20年3月25日閣議決定)			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	市町村の自主性と創意工夫を活かして広域的・総合的に廃棄物処理・リサイクル施設を整備し、3R(リデュース、リユース、リサイクル)を総合的に推進することで、循環型社会形成を図ることを目的とする。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	市町村等が広域的な地域について作成する循環型社会形成推進地域計画に基づき実施される事業(廃棄物の資源化を行うマテリアルリサイクル推進施設、発電や熱回収等を行うエネルギー回収推進施設、し尿と生活雑排水を併せて処理する個別分散型汚水処理施設である浄化槽等の整備)の費用について、交付金を交付する(交付率は1/3。ただし、高効率ごみ発電施設等の先進的な施設については1/2。)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input checked="" type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	46,873	41,817	37,287	35,722	55,765
		繰越し等	0	24,547	16,712		
		計	12,261	▲ 15,945	1,279	19,384	
	執行額	59,134	50,419	55,278	55,106	55,765	
	執行率(%)	58,860	50,146	48,124			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(24年度)
	成果実績			20.8 98.5 19.3 1,700 8.7	20.8 98.5 19.3 1,700 8.7	調査中 " " " "	25 概ね100 約15 2,500 12
	達成度		%	83.2 98.5 100 68.0 72.5	83.2 98.5 100 68.0 72.5	- - - - -	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	実施箇所数		活動実績(当初見込み)	1,259 (1,114)	1,197 (1,207)	1,169 (1,265)	- ()
単位当たりコスト	41(百万円/箇所)		算出根拠	24年度執行額(百万円) / 24年度実施箇所数(団体) = 48,124 / 1,169			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	循環型社会形成推進交付金	35,675	55,718	「新しい日本のための優先課題推進枠」23,127			
	廃棄物処理施設整備事業調査費	46	46				
	北方領土隣接地域振興等事業補助率差額	1	1				
計	35,722	55,765					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	地域の安心・安全な生活環境を確保するため、廃棄物処理施設の整備は広く国民のニーズがあり、優先度が高く、国として重点的に実施すべきである。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	事業目的に沿って予算執行しており、その執行状況等について適切に把握・確認を行っている。 また、事業調査費については、透明性・公平性を確保することに留意しつつ、支出先の選定を行っている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	成果実績及び活動実績からみて他の手段と比較して実行性の高い手段といえる。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	本交付金は、市町村等の要望を確認しながら、事業内容や事業費の精査を行った上で、効率的な予算配分を行っていくこととしている。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き交付対象事業の限定及び使途の把握に努め事業を実施すること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	引き続き交付対象事業の限定及び使途の把握に努め事業を実施する。					
備考						
<p>【事業仕分け第1弾】 事業番号1-30 循環型社会形成推進交付金 (評価結果) 予算要求の縮減(10%程度を縮減) (とりまとめコメント) 意見は、予算要求の縮減に集中した。 議論の中でも指摘されたとおり、不用額が多数出ているのは問題であり、きちんと予算額に反映させることが必要。 このような観点から予算要求については厳格に見ることとし、当ワーキングとしては、10%程度の予算要求の縮減を結論とする。</p> <p>【平成21年度決算検査報告 不当事項】 さしま環境管理事務組合が実施したマテリアルリサイクル推進施設の整備において、交付金の交付の対象となる設備等の範囲についての理解が十分でなかったことにより、交付の対象とならない設備等(環境問題啓発のための展示物や太陽光発電設備)に要した費用を交付対象事業費に含めていたことから、これに係る交付金相当額(20百万円)が不当と指摘されたもの(返還済)。</p>						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	147	平成23年	135	平成24年	143

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

環境省 48,124百万円

地域計画の承認
交付金の交付決定
調査事業立案・調整・とりまとめ

【交付金】

A. 事業主体
(市町村及び一部事務組合等) 1,162件
48,075百万円

地域計画に基づく廃棄物処理施設整備
事業等の施行

※個人設置型浄化槽につ
いては上記事業主体から、さ
らに各個人に交付



B. 個人
6,913百万円

個人設置型浄化槽の設置整備

【補助金】

C. 事業主体
(市町村及び一部事務組合等) 1件
8.5百万円

補助率差額の執行

【一般競争】

D. 一般財団法人日本環境衛生センター
採択件数2件 9百万円

一般廃棄物処理事業等調査、ベトナム
における汚水処理汚泥管理に関する
ワークショップ開催支援

【一般競争】

E. プロファ(株)
3百万円

汚水処理施設の効率的整備促進に関
する調査

【随意契約】

F. (社)浄化槽システム協会
0.9百万円

浄化槽の低炭素化に向けた調査

【随意契約】

G. (財)産業廃棄物処理事業振興財団
採択件数2件 1.6百万円

アスベスト対策普及啓発(宮城県山元・
名取処理区及び岩手県)、アスベスト対
策普及啓発(宮城県東部ブロック及び
福島県)

【随意契約】

H. (株)グリーンコープジャパン
採択件数1件 0.6百万円

エアゾール缶等の処理に関する実態調
査

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万
円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.平塚市			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
施設整備費	高効率ごみ発電施設	3,686			
計		3,686	計		0
B.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.根室市			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
根室市	廃棄物処理施設整備事業に係る補助率差額	8.5			
計		8.5	計		0
D.(財)日本環境衛生センター			I.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	調査業務の人件費	6			
業務費	入力プログラム、手引書作成費	2			
一般管理費		1			
計		9	計		0
E.プロファ設計(株)			J.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	調査	1			
業務費	旅費、印刷製本費	0.3			
一般管理費		1			
技術経費		0.2			
計		3	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	平塚市	高効率ごみ発電施設	3,686	—	—
2	防府市	高効率原燃料回収施設	2,557	—	—
3	松山市	高効率ごみ発電施設、浄化槽設置整備事業、廃棄物処理施設における長寿命化計画策定支援事業	2,055	—	—
4	南但広域行政事務組合	マテリアルリサイクル推進施設、高効率原燃料回収施設	1,940	—	—
5	別杵速見地域広域市町村圏事務組合	マテリアルリサイクル推進施設、高効率ごみ発電施設、施設整備に関する計画支援事業	1,683	—	—
6	広島市	マテリアルリサイクル推進施設、高効率ごみ発電施設、最終処分場、施設整備に関する計画支援事業、廃棄物処理施設における長寿命化計画策定支援事業	1,577	—	—
7	秦野市伊勢原市環境衛生組合	高効率ごみ発電施設	1,480	—	—
8	西宮市	高効率ごみ発電施設、廃棄物処理施設における長寿命化計画策定支援事業	1,488	—	—
9	にしはりま環境事務組合	マテリアルリサイクル推進施設、エネルギー回収推進施設、施設整備に関する計画支援事業	1,460	—	—
10	阿南市	マテリアルリサイクル推進施設、高効率ごみ発電施設、浄化槽設置整備事業	1,375	—	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	根室市	廃棄物処理施設整備事業に係る補助率差額	8.5		

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本環境衛生センター	一般廃棄物処理事業等調査	9	2	99.6
2	(財)日本環境衛生センター	ベトナムにおける汚水処理汚泥管理に関するワークショップ開催支援業務	1	随意契約	—

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	プロファ設計(株)	汚水処理施設の効率的整備促進に関する調査	3	7	25%

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)浄化槽システム協会	浄化槽の低炭素化に向けた調査	0.9	随意契約	—

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)産業廃棄物処理事業振興財団	アスベスト対策普及啓発(宮城県山元・名取処理区及び岩手県)	0.9	随意契約	—
2	(財)産業廃棄物処理事業振興財団	アスベスト対策普及啓発(宮城県東部ブロック及び福島県)	0.7	随意契約	—

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)グリーンコープジャパン	エアゾール缶等の処理に関する実態調査	0.6	随意契約	—